平成 2 5 年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立楠見東小学校

校長名 小 谷 次 男

作成日 平成 2 5 年 4 月 2 6 日

学校教育目標

正しい人権意識を持ち、豊かな知性と情操を身につけ、健康で自主性に富み、みんなと協力して力強く生きぬく子を育てる。

ひひとりひとりを活かした学級・学校経営。

がく習力を身につけさせるための授業改善。

しっかりした生活習慣を身につけさせる。

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の方々との連携を強め、学校運営に活かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人やものに対する思いやりの心を育てる。 ・正しいと思うことに進んで取り組み、最後までやり抜く子どもを育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科を中心に、基礎・基本となる力を身につけ、内容を読み取る力を育てる。 ・課題に意欲的に取り組み、自ら学び考えていこうとする力を育てる。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間や子どもセンタ - 事業等に積極的に地域の人材を活用する。 ・民生児童委員との懇談会をもち、情報交換を図る。 ・学校便りを地域配布（回覧板利用）し、情報を発信する。 ・会場校として『楠見地区文化のまつり』を開催し、楠見地区住民への文化に対する関心・態度の高揚の一助とする。また、地域や他校との交流を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や掃除、その他日常的な学校生活が豊かに送れるように、人と人との関わりを大切にす。 ・防犯パトロール隊「子育て支援ネットワ - ク楠見」の方々との児童の交流を図る。 ・地域の介護老人施設エスポワ - ルとの交流を深める。 ・地域在住の特別支援学校児童との交流を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の「子どもの基礎学力向上への取組」による自学自習力システムを有効に使い、基礎学力向上を目指して、取り組む。 ・「東タイム」を利用し、基礎学力向上に向けた継続的な取り組みをおこなう。 ・「読み取りの力」をつけるために、国語科を中心に、校内授業研究や実践をおこない、検証する。 ・「家庭学習の手引き」を活用し、保護者の協力を得ながら家庭学習の充実を図る。 ・学力補充のため、チ - ムティ - チング、個別指導等を行う。